

水増しのG.H.水。



## デザインと機能が満たされているから 住み心地の良さが実感できる

- 「ROUND HOUSE」札幌市豊平区・Tさん宅・夫婦、子ども2人
- 構造規模 / 戸建て・木造・3階建て
- 延床面積 / 102.11㎡(約30坪)
- 設計 / ARCHI-K(株) 東口 圭

リビングのまわりにキッチンやダイニングがカーブするようにレイアウトされ、上部には流線型の吹き抜けが。階ごとの床面積はコンパクトながら、曲線を巧みに使いデザインされた空間は、何とも言えないゆったりとした居心地のよさが感じられる



キッチンから雲のような吹き抜けのあるリビングを見る。壁面をカーブさせたことで外壁面との間にできる奥行きはニッチやディスプレイスペースに。正面の扉は多彩な趣味を持つご主人のスペース



圧倒的な存在感を放つ強面な外観とはうらはらに、内部空間はどこまでもやわらかく、やさしい。まず入って驚くのは、1階と2階を貫く変わった形の吹き抜けだろう。1階のリビングから上を見ると、うねうねと流線型を描いた天空に浮かぶ雲のような吹き抜けがある。2階は子どもたちのフロアで、遊んだり勉強したりする姿をいつでも吹き抜けから垣間見ることができる設計だ。

1階はリビング部分を中心にキッチン、ダイニング、階段などが円を描くように外壁側へ配されている。その円の上部は大きな吹き抜けが立体的に広がっているため、リビングを拠点として2階の子ども空間とのつながりを強めている。また、1階のキッチンは平面形状がカーブしており、リビングを包むような視点になるよう工夫した。さらにキッチンの背面には食器洗浄機を配置し、カーブすることでできた外周部との隙間空間を利用して配管経路を確保している。決して広くない平面構成に円を加えることで視覚的に無駄なものを排除しスムーズな連続空間をつくり上げた。

夫婦のためのフロアである3階には、寝室と天窓がある開放的なバスルーム、ユーティリティがある。ユニークなのは、洗濯機と物干しスペースとクローゼットがすべてユーティリティの一室に収まっていること。陽当たりの良い、広めのウォークインクローゼットとも言えるこの空間では、洗濯する→取り込む→畳む(アイロンがけをする)→しまうという一連の作業を最小の動きで行うことができるのだ。

こうしてみると、家にいる時間が圧倒的に長い奥さんが中心の設計のようだが、実はご主人の趣味スペースを確保していたり、子どもの寝室は可動式の壁で仕切ることができたりと、それぞれのプライバシーも尊重している。デザイン性が高いと機能面がおそろになりがちだが、ROUND HOUSEはその両方を満たし、住むほどに家族みんなが良さを実感できる家になっている。

文・東口圭



曲線のデザインを生かすために、カーブに沿ってつくられたオリジナルキッチン。タモ材やシナ材のやさしい風合いが、なめらかに弧を描いた空間に馴染んでいる。ダイニングセットもスペースに合うよう製作した



3つのフロアを螺旋階段が結ぶ。ダイニング手前にある構造柱も丸く化粧



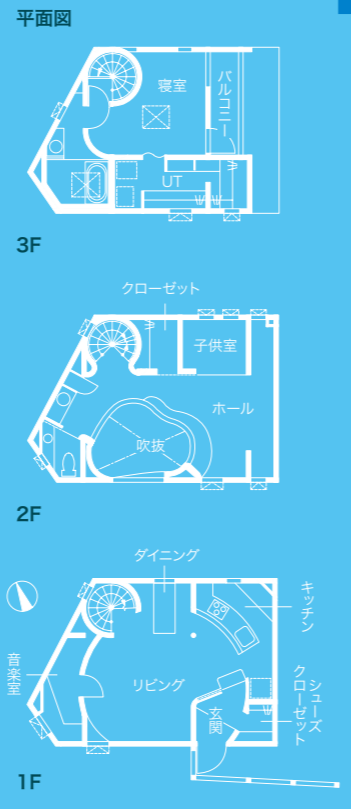
黒く角張った形状の外観と、白くやわらかな印象の室内。このギャップもTさん宅の大きな特徴

# 03 デザインと機能が満たされているから 住み心地の良さが実感できる

## 水まわりの仕様

- 【キッチン】**  
天板/タモ集成材 ウレタンクリア仕上  
シンク/特注製作ステンレスシンク  
本体・背面収納/シナ合板 現場製作、  
引き出し・扉:工場製作  
水栓/カクダイ「118-131K」  
加熱機器/パナソニック IHクッキングヒーター  
「KZ-AS32BP」  
レンジフード/サンワカンパニー「ミニマル6040W」  
食洗機/三菱電機「EW-DP45B」
- 【洗面化粧台】**  
天板/2階:タイル張、3階:タモ集成材 ウレタンクリア仕上  
本体/現場製作  
水栓/カクダイ「183-052K」  
洗面器/カクダイ「493-000」  
収納/シナ合板 現場製作
- 【トイレ】**  
便器/INAX「LN便器」  
手洗いボウル/カクダイ「493-026W」  
カウンター/シナ合板 ウレタンクリア仕上  
水栓/カクダイ「716-827-13」
- 【浴室】**  
浴槽/サンワカンパニー「バルカ」  
水栓/浴槽 直接給水  
床/FRP防水の上 磁器質タイル張  
壁/天然大理石、R部分:モザイク張  
天井/フレキシブルボードの上AEP塗装  
シャワーカーン/KVK「KF800」

- DATA**
- 作品名/ROUND HOUSE
  - 札幌市豊平区・Tさん宅
  - 家族構成/夫婦、子ども2人
  - 構造規模/戸建て・木造・3階建て
  - 延床面積/102.11㎡(約30坪)
  - 設計/ARCHI-K(株) 東口 圭  
<http://www.archi-k.com/>
  - 施工/分離発注



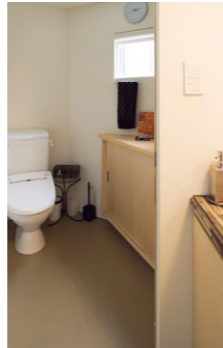
2階は主にお子さんたちのスペース。個室にはベッドを置き、勉強は吹き抜けのまわりにしつらえたカウンターで。吹き抜けの腰壁上面も丸みを帯びたデザインに

2階からリビングを見下ろす。吹き抜けを介してLDKとつながり、どこにいても家族の気配が感じられる



タイル仕上げの高級感あふれるバスルームは、バススタブを置いただけのシンプルな造りでコストダウン。洗面との仕切りはガラスを用いて広がりを持たせている。3階をバスルームにする最大のメリットは天窓がつけられること。特に朝日が射す中のバスタイムは格別だとか

3階建ての真ん中、2階にトイレを設置し、突き出した空間を利用して手洗い付きのカウンター収納も造作。洗面は各寝室のある2階と3階に設けている



ご夫婦の寝室がある3階は、バスルームと洗面、洗濯機とクローゼットを備えたユーティリティのある機能的な動線設計。洗濯物を来客の目に触れることなく干せるというのも嬉しいポイントだ

